



とねしょうかわらばん

5月 18日版

4年生の学習の様子を紹介します。

① 図工「トントンつないで」

木を組み合わせて思い思いの形を作っています。人、動物、乗り物、建物等々発想豊かに作品作りを進めています。「うまくできたから、早く家に持って帰りたいなあ。」と話している子もいました。金づちでトントンとくぎを打つ姿は、指を打ってしまわないかとみている方もときどきしましたが、回数を重ねるうちに段々と手なれてきて、安心して見られるようになりました。



② 国語「ヤドカリとイソギンチャク」(説明文)

国語では説明文「ヤドカリとイソギンチャク」の学習をしています。問いと答えの文章を探しながら、書かれている事柄を整理し、内容の理解を深めています。ノートをととても丁寧に書いている児童がたくさんいました。教科書の文章は、自分が文章を書く時の参考にしたいです



ね。そのためにも何度も音読したり、文章の構成を考えたりすることはとても重要だと思います。ご家庭では、いつも音読を聞いてくださり、ありがとうございます。

③ 国語「漢字辞典の使い方」

漢字辞典の使い方の練習もしています。音訓さくいん、部首さくいん、総画さくいん、どれも使いこなせるようになるといいですね。今は、スマホやタブレットで簡単に検索できます。でも、辞書の良さもありますので、どちらも使えるといいですね。



④ 算数「割り算」

4年生の割り算は、3年生からレベルアップします。割る数も割られる数も、商(割り算の答え)も大きくなります。筆算は、「たてる」「かける」「ひく」「おろす」の繰り返しですが、途中でミスが出やすくなるところです。でもとても大事でもあり、高学年で苦戦するところでもあります。がんばりましょう!!

